

平成 24 年 2 月 16 日

久茂地公民館・図書館（旧沖縄少年会館）解体工事の
延期を求める緊急要望書

那覇市教育委員会
教育長 城間 幹子様

要望理由

私たち「新沖縄子どもを守る会」は久茂地公民館・図書館（旧沖縄少年会館）解体工事を延期していただくよう緊急要望いたします。

貴委員会は、私たち市民の度重なる要望に対し全く聞く耳を持たず、去る 2 月 8 日解体工事入札を行い、14 日には業者との契約を行いました。財政難をいう那覇市において、はたして落札率 90 パーセントの約 3700 万円という公金を支出し、緊急に解体すべき建物でしょうか。

先ごろ、那覇市内の幼稚園・小学校・中学校校舎の劣化を調査し、うち約 10 校で柱の鉄筋がむき出しになるなど、一刻も早く対処しなければ子どもの命に関わる危険性の高い建物が見つかりました。旧少年会館解体へ充てる公金を、これら「主要構造物の爆裂があり、明らかに危険な校舎」の応急処置費用に充て、改築までの子どもたちの安全を確保していただけないでしょうか。2 月 6 日に提出した緊急要望書の回答へ、ぜひ反映させていただければ幸いです。

また、昨年 9 月に議会で議決された解体費用に関しても不可解な点があることや、地域住民の安全性を求める声や耐震改修費用算定の根拠等が情報公開請求開示によって、杜撰であったことが明らかになったことから、住民監査請求を行い 2 月 3 日付けで受理されました。2 月議会においても、再審議を要求する陳情書を提出いたします。

さらに、譲渡後の具体的な活用方策検討や耐震改修費用について金融機関との間で交渉を始めており、全国からの募金と併せ、子ども支援のモデルケースとなる具体的なプランを準備しております。

以上の理由から、文化的・歴史的な価値を有する旧沖縄少年会館の解体工事契約を取り止め、将来に禍根をのこすことのないようなご判断をくだしていただきますよう、心より要望いたします。

新沖縄子どもを守る会 会長 加藤 彰彦